

地盤変動の兆候を、衛星で可視化。 現場運用まで支援。

干渉SAR解析から、AI画像解析、タブレットアプリ、
Webサービスまで一貫対応。

干渉SAR衛星データ解析サービス

干渉SAR衛星データ解析サービスは、衛星のレーダデータを活用し、
地表や構造物周辺の微小な変動を広域で把握するサービスです。
地盤沈下、斜面変動、道路・橋梁・河川施設周辺の変位傾向を見える化し、
異常兆候の早期把握、点検対象の優先順位付け、現地調査の効率化を支援します。



広域をまとめて監視

市域・流域・路線単位など、
広い管理対象を一度に把握できます。

異常兆候を早期に把握

見逃しやすい微小な変動傾向を
時系列で可視化します。

AI解析で重点箇所を抽出

AI画像解析により変動がみられる箇所を抽出し、
重点確認対象の選定を支援します。

防災と維持管理に対応

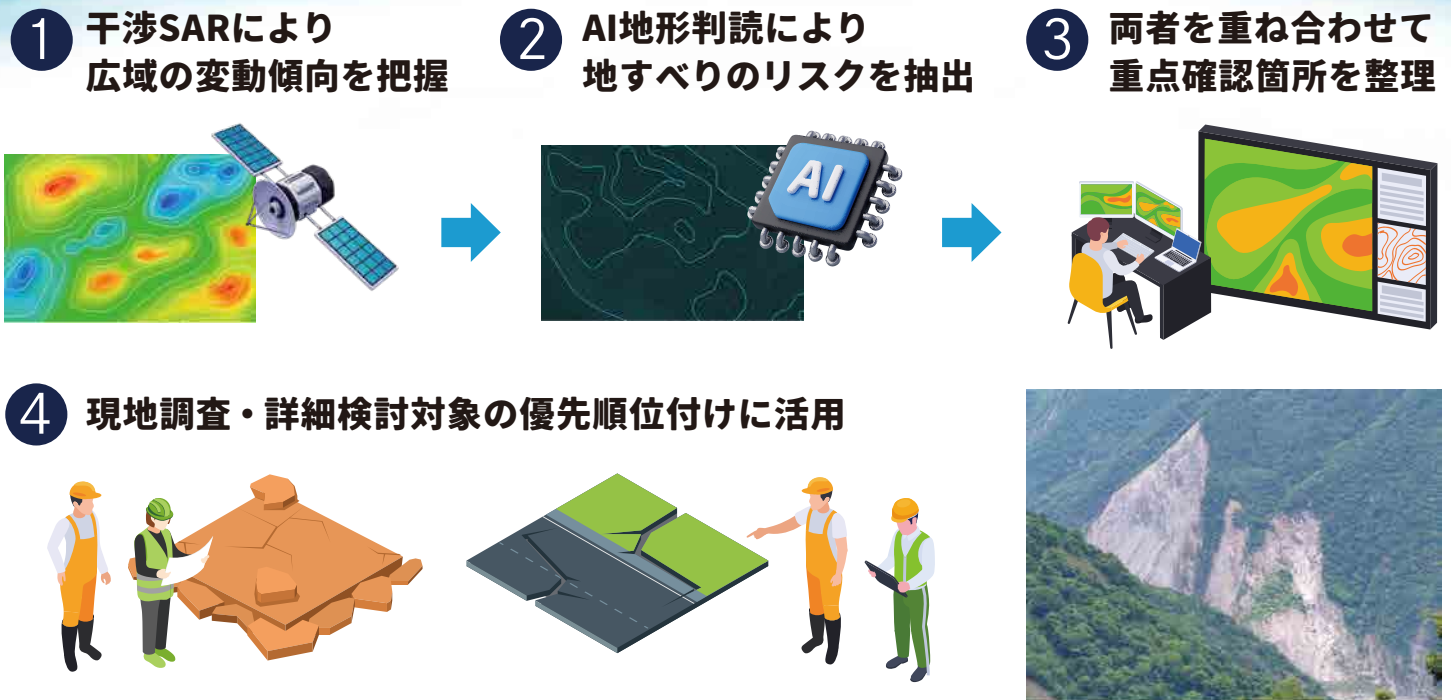
平時監視から災害後確認まで対応できます。
アプリ化やWebサービスも提案可能です。

解析結果を活用したAI地形判読サービスもご提案可能です。

干渉SAR衛星データ解析結果も活用した地形判読支援 日本工営株式会社とのコラボレーション

AI地形判読サービス

AI地形判読サービスは、地形情報や各種地理空間情報、干渉SAR衛星データ解析結果などを活用し、地形判読業務を支援するサービスです。斜面リスクや地盤変動の兆候把握に関わる情報を統合的に扱うことで、判読の省力化や迅速な状況把握に寄与します。



地形判読の省力化

従来、地形判読は技術者の経験的知見に依存する部分が多く、対象範囲が広い場合には相応の作業負荷を伴います。本サービスは、AIを活用することで判読作業を支援し、初期スクリーニングの効率化を図ります。

迅速な状況把握

災害発生後や重点確認が必要な場面において、短時間で判読結果を得ることで、状況把握の迅速化に活用できます。

危険箇所抽出の支援

地形判読結果を面的に整理することで、危険箇所の候補抽出を支援します。人手のみによる判読と比べて対象範囲全体を俯瞰しやすくなり、危険箇所の抽出漏れの低減にも寄与できる技術です。

干渉SAR解析結果との組み合わせ

地形情報のみならず、干渉SAR衛星データ解析による地盤変動情報を重ね合わせることで、地形的特徴と変動傾向の両面から確認できます。これにより、重点確認箇所の抽出や、現地調査計画の検討に役立てることができます。

※記載されているサービス/仕様については、予告なしに変更することがあります。このカタログの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
※記載されている社名、商品名は各社の商標または、登録商標です。

DV20260430p

開発・販売元

NSW



NSW株式会社
デバイスソリューション事業本部 営業統括部
〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町31-15
TEL: 03-4335-2600 FAX: 03-4335-2611
E-mail: embedded-info@ml.nsw.co.jp